

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー 【2019No.141】 (HP 掲載)

分類：CD

作曲家：J. S. Bach

曲名：インヴェンション 1 番～15 番

演奏：西山まりえ

発売：NAXOS

No.：KCD-2050

概要：



■演奏

西山まりえ：チェンバロ

■収録曲

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ

- 1 インヴェンション 第1番 ハ長調 Invention 1 in C major, BWV 772
- 2 インヴェンション 第2番 ハ短調 Invention 2 in C minor, BWV 773
- 3 インヴェンション 第3番 ニ長調 Invention 3 in D major, BWV 774
- 4 インヴェンション 第4番 ニ短調 Invention 4 in D minor, BWV 775
- 5 インヴェンション 第5番 変ホ長調 Invention 5 in E flat major, BWV 776
- 6 インヴェンション 第6番 ホ長調 Invention 6 in E major, BWV 777
- 7 インヴェンション 第7番 ホ短調 Invention 7 in E minor, BWV 778
- 8 インヴェンション 第8番 ヘ長調 Invention 8 in F major, BWV 779
- 9 インヴェンション 第9番 ヘ短調 Invention 9 in F minor, BWV 780
- 10 インヴェンション 第10番 ト長調 Invention 10 in G major, BWV 781

- 11 インヴェンション 第11番 ト短調 Invention 11 in G minor, BWV 782
- 12 インヴェンション 第12番 イ長調 Invention 12 in A major, BWV 783
- 13 インヴェンション 第13番 イ短調 Invention 13 in A minor, BWV 784
- 14 インヴェンション 第14番 変ロ長調 Invention 14 in B flat major, BWV 785
- 15 インヴェンション 第15番 ロ短調 Invention 15 in B minor, BWV 786
- 16 シンフォニア 第1番 ハ長調 Sinfonia 1 in C major, BWV 787
- 17 シンフォニア 第2番 ハ短調 Sinfonia 2 in C minor, BWV 788
- 18 シンフォニア 第3番 ニ長調 Sinfonia 3 in D major, BWV 789
- 19 シンフォニア 第4番 ニ短調 Sinfonia 4 in D minor, BWV 790
- 20 シンフォニア 第5番 変ホ長調 Sinfonia 5 in E flat major, BWV 791
- 21 シンフォニア 第6番 ホ長調 Sinfonia 6 in E major, BWV 792
- 22 シンフォニア 第7番 ホ短調 Sinfonia 7 in E minor, BWV 793
- 23 シンフォニア 第8番 ヘ長調 Sinfonia 8 in F major, BWV 794
- 24 シンフォニア 第9番 ヘ短調 Sinfonia 9 in F minor, BWV 795
- 25 シンフォニア 第10番 ト長調 Sinfonia 10 in G major, BWV 796
- 26 シンフォニア 第11番 ト短調 Sinfonia 11 in G minor, BWV 797
- 27 シンフォニア 第12番 イ長調 Sinfonia 12 in A major, BWV 798
- 28 シンフォニア 第13番 イ短調 Sinfonia 13 in A minor, BWV 799
- 29 シンフォニア 第14番 変ロ長調 Sinfonia 14 in B flat major, BWV 800
- 30 シンフォニア 第15番 ロ短調 Sinfonia 15 in B minor, BWV 801
- 31 インヴェンション 第1番 ハ長調 (3連音符版) BWV 772a

Invention 1 in C major, BWV 772a (Version in triplets)

■レコーディング

使用楽器：タスカン・モデル (1997年ブルース・ケネディ制作)

基準ピッチ：A=415Hz

録音会場：岩舟文化会館

録音日：2008年6月1日-3日

録音フォーマット：24bit/96kHz

形態：CD・配信

まず気に付いたことは、同時期に発売された、[ディスコグラフィー【2019No.140】](#)のチェンバロ曲と随分印象が違います。下記のように録音場所以外は、同じ録音条件のようです。

使用楽器：タスカン・モデル (1997年ブルース・ケネディ制作)

基準ピッチ：A=415Hz

録音会場：神奈川県立相模湖交流センター

録音日：2007年5月2日-4日

録音フォーマット：24bit/96kHz

それぞれの録音場所である、岩舟文化会館と相模湖交流センターのサイトを見てみますと、双方とも立派なホールのように、理由は分かりません。おそらくディスコグラフィー【2019No.140】では、かなりオンマイクで録音され、後者は、そうではないように感じます。

ディスコグラフィー【2019No.140】では、チェンバロの音の細部まで掘り起こすような録音であるのに対し、本CDでは、もう少しマクロ的に捉えています。

インヴェンションは、グレン・グールド始め、ピアノでもよく演奏されており、練習曲としても定番のようですが、本CDではバッハの構成の確かさを正確に表現しているようで、単純なようで奥深いバッハの音楽の心髄を感じさせてくれる演奏です。

シンフォニアは、自由闊達で伸び伸びと楽しく聴けるところがあり、インヴェンションとの取り合わせが、理解しやすい演奏でした。

以上